

秋田県高分子材料研究会

本研究会について

本研究会は、プラスチック成形加工、及び金型製造等に関係する企業、並びにプラスチック成形機械メーカ、周辺機器メーカ、材料メーカによって構成されております。昭和59年に設立以来、技術講演会、講習会、先進地見学会等を開催し、開発研究、生産技術、市場動向等の最新情報交換の場を提供して、会員企業相互の研鑽に務めております。

会長 佐藤 宗樹（株式会社ホクシンエレクトロニクス 代表取締役社長）
正会員企業 26社、賛助会員企業 5社、特別顧問 2名（秋田県立大学）

主な活動内容

本研究会の主な活動は、技術講演会、射出成形に係わる講習会、先進地見学会、技術開発案件に対する表彰等を行っております。

技術講演会は射出成形機、周辺機器、材料等の最新技術動向や成形技術や開発研究等の新しい技術開発の事例紹介などについて講演を頂いております。また、国際プラスチックフェア等の展示会や会員企業同士の生産現場の見学会も実施しております。最近では、一般財団法人産業デザインから助成を頂き、自社製品の開発、独自技術の開発等を達成した正会員企業を称える贈賞事業も設けております。

産業デザイン賞 贈賞

令和2年度の産業デザイン賞は、ものづくりTEAM AKITAの一員として秋田の医療体制支援のため独自技術による製品開発を果たされた(株)ホクシンエレクトロニクス 田中氏、(株)フルヤモールド 藤原氏、(株)セーコン 石川氏が受賞されました。



田中氏と佐藤社長
(株)ホクシンエレクトロニクス



古谷社長と藤原氏
(株)フルヤモールド



石川氏(株)セーコン)と
工藤(事務局)